

(単位：千円)

課名等	事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・衛生環境担当	家畜保健衛生事業	54,739	54,739	59,942		(使) 3 (手) 14,193 (諸) 1,402	44,344
	<p>02 獣医師確保対策事業 29,259 [(一) 29,259]</p> <p>1 事業目的 家畜防疫衛生と畜産振興を推進し「家畜保健衛生所法」で定められた業務を遂行するため、修学資金の貸与制度を継続するとともに、大学就職ガイダンスへの参加や高校生対象のインターンシップ事業を行い、獣医師の確保を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 獣医師修学資金貸付金 14,400 [(一) 14,400] 「高知県獣医師修学資金貸与条例」に基づく貸付を修学年次ごとに最長6年間、継続的に実施する。</p> <p>(2) 獣医師養成確保修学資金貸与事業負担金 13,630 [(一) 13,630] 県の機関(家畜保健衛生所等)に獣医師として就業する意志を有する高校3年生等に対して、家畜衛生対策推進協議会が大学入学時と大学入学後に修学資金を貸し付ける事業の1/2を負担する。</p> <p>(3) 獣医系大学就職ガイダンス参加 1,084 [(一) 1,084] 獣医系大学で開催される就職ガイダンスに参加し、高知県における公務員獣医師の仕事等について紹介し、県出身者を中心に本県への就職を促す。</p> <p>3 主な事業実績(令和2年度)</p> <p>(1) 獣医師修学資金貸付金 新規大学2年生1名及び継続の獣医学生8名(計9名)に貸与</p> <p>(2) 獣医師養成確保修学資金負担金 私立獣医系大学に進学する県内の高校3年生2名及び大学に進学した獣医学生9名(計11名)に修学資金を貸し付ける事業の1/2を負担</p>						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳																																														
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源																																												
	家畜伝染病 予防事業	45,279	45,279	36,923	14,013	(諸) 463	22,447																																												
畜産振興課・衛生環境担当	01 家畜伝染病予防事業 33,494 [(一)20,802 (国)12,229 (諸)463]																																																		
	1 事業目的 家畜伝染病予防法に定められた伝染性疾病について検査を行い、伝染病の発生予防及び畜産農家の衛生意識の高揚を図る。																																																		
	2 根拠法令等 家畜伝染病予防法、牛海綿状脳症対策特別措置法																																																		
	3 事業内容 (1) 家畜伝染病予防事業 伝染病の発生予防及びまん延防止を図るため、家畜伝染病予防法に定められた下記の伝染性疾病について検査を行う。																																																		
	検査内容																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>検査実施項目</th> <th>R3年度実施予定頭数</th> <th>検査実施項目</th> <th>R3年度実施予定頭数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛結核</td> <td>100頭</td> <td>豚繁殖・呼吸障害症候群</td> <td>374頭</td> </tr> <tr> <td>牛ブルセラ症</td> <td>100頭</td> <td>豚伝染性疾病</td> <td>55,000頭</td> </tr> <tr> <td>牛流行熱等</td> <td>240頭</td> <td>ニューカッスル病</td> <td>200羽</td> </tr> <tr> <td>牛ヨーネ病</td> <td>2,000頭</td> <td>高病原性鳥インフルエンザ*</td> <td>2,420羽</td> </tr> <tr> <td>牛伝染性リンパ腫</td> <td>400頭</td> <td>鶏マイコプラズマ病</td> <td>200羽</td> </tr> <tr> <td>牛ウイルス性下痢</td> <td>100頭</td> <td>家きんサルモネラ症</td> <td>200羽</td> </tr> <tr> <td>牛伝染性疾病</td> <td>43,000頭</td> <td>鶏伝染性疾病</td> <td>728,000羽</td> </tr> <tr> <td>伝達性海綿状脳症</td> <td>66頭</td> <td>腐蛆病</td> <td>650群</td> </tr> <tr> <td>豚熱</td> <td>510頭</td> <td>蜜蜂伝染性疾病</td> <td>600群</td> </tr> <tr> <td>豚オーエスキー病</td> <td>238頭</td> <td>その他の家畜の伝染病</td> <td>110頭</td> </tr> </tbody> </table>							検査実施項目	R3年度実施予定頭数	検査実施項目	R3年度実施予定頭数	牛結核	100頭	豚繁殖・呼吸障害症候群	374頭	牛ブルセラ症	100頭	豚伝染性疾病	55,000頭	牛流行熱等	240頭	ニューカッスル病	200羽	牛ヨーネ病	2,000頭	高病原性鳥インフルエンザ*	2,420羽	牛伝染性リンパ腫	400頭	鶏マイコプラズマ病	200羽	牛ウイルス性下痢	100頭	家きんサルモネラ症	200羽	牛伝染性疾病	43,000頭	鶏伝染性疾病	728,000羽	伝達性海綿状脳症	66頭	腐蛆病	650群	豚熱	510頭	蜜蜂伝染性疾病	600群	豚オーエスキー病	238頭	その他の家畜の伝染病	110頭
	検査実施項目	R3年度実施予定頭数	検査実施項目	R3年度実施予定頭数																																															
	牛結核	100頭	豚繁殖・呼吸障害症候群	374頭																																															
	牛ブルセラ症	100頭	豚伝染性疾病	55,000頭																																															
	牛流行熱等	240頭	ニューカッスル病	200羽																																															
牛ヨーネ病	2,000頭	高病原性鳥インフルエンザ*	2,420羽																																																
牛伝染性リンパ腫	400頭	鶏マイコプラズマ病	200羽																																																
牛ウイルス性下痢	100頭	家きんサルモネラ症	200羽																																																
牛伝染性疾病	43,000頭	鶏伝染性疾病	728,000羽																																																
伝達性海綿状脳症	66頭	腐蛆病	650群																																																
豚熱	510頭	蜜蜂伝染性疾病	600群																																																
豚オーエスキー病	238頭	その他の家畜の伝染病	110頭																																																
(2) 立入検査委託料 14,226 [(一) 14,226] 全頭検査及び死亡牛確認等の一部を委託する 委託先：高知県農業共済組合、民間獣医師																																																			
(3) 消毒業務委託料 1,499 [(一) 1,499] 県内へのウイルス侵入防止のため、水際対策として高知龍馬空港、高知新港において旅客の靴底消毒を実施する。 委託先：太平ビルサービス株式会社、高知ファズ株式会社																																																			
(4) 職員研修の実施																																																			
① 家畜衛生研修会 (病性鑑定特殊講習会)																																																			
② 家畜衛生講習会 (基本、総合、牛疾病、豚疾病、鶏疾病、疫学、海外悪性伝染病)																																																			

02 BSE検査体制強化事業 3,429 [(一)1,645 (国)1,784]

1 事業目的

BSEの県内発生防止及び予察体制を充実させる。

2 根拠法令等

家畜伝染病予防法、牛海綿状脳症対策特別措置法

3 事業内容

96ヶ月齢以上の死亡牛の全頭検査の実施

①BSE検査キットの購入等

②検体採取補助業務委託料 1,656 [(一)829、(国)827]

委託内容：死亡牛のBSE検査に必要な延髄採材時の家畜防疫員の補助業務

委託先：一般社団法人高知県肉用子牛価格安定基金協会

(単位：千円)

課名等	事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	家畜衛生対策事業費	4,549	33,199	25,283	21,894		3,389
畜産振興課・衛生環境担当	<p>1 事業目的 家畜保健衛生所が中心となり、地域における家畜衛生対策の検討を行い、家畜衛生上問題となっている疾病の実態を明らかにし、迅速かつ的確な衛生指導を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 家畜疾病診断信頼性向上対策委託料 419 [(一)210、(国)209] 病性鑑定機器の精度向上のため、民間検査機関に精度管理業務を委託する。 委託先：民間検査機関</p> <p>(2) 家畜伝染病防疫体制整備事業費補助金 18,510 [(国)18,510] 飼養衛生管理基準の見直しに伴い、農場で新たに必要となる衛生資材の整備支援を行う。 補助先：市町村、一般社団法人高知県肉用子牛価格安定基金協会 補助率：1/2以内(国1/2)</p> <p>(3) 迅速かつ的確な衛生指導を実施するため、下記の各種対策に係る調査、検討及び検討会の開催を行う。</p> <p>①監視・危機管理体制の整備 ・家畜衛生関連情報整備 ・精度管理体制の確立</p> <p>②慢性疾病等の低減</p> <p>③生産衛生の確保 ・鶏卵衛生管理体制整備 ・動物用医薬品危機管理</p> <p>④家畜衛生対策の推進に係る関連機器の整備</p>						

課名等	事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・生産振興担当	畜産総合対策推進事業	8,786	8,786	8,892		(手) 2 (諸) 3,249	5,641
	<p>03 畜産経営技術指導事業 5,165 [(一) 5,165]</p> <p>1 事業目的 畜産環境の複雑化、技術の高度化に対応した指導方針の策定と支援体制を整備し、先進的畜産経営体、後継者、新規就農者及び地域集団に対する重点指導を実施することにより、本県畜産の担い手を育成し、畜産業の体質強化を図る。</p> <p>2 根拠法令等 地域畜産総合支援体制整備事業実施要領</p> <p>3 事業内容 畜産経営技術指導委託料 5,165 [(一) 5,165] 委託内容：①生産・経営技術情報のデータベース管理 ②肉用牛情報の普及広報 ③畜産農家同士の研修会開催 ④畜産経営体及び新規就農者の就農指導、新規就農相談会 委託先：一般社団法人高知県畜産会</p> <p>4 主な事業実績（令和2年度） ・県内畜産経営体に対して個別の経営指導を実施 60回 ・畜産関係のホームページの運営 ・『高知県肉用牛情報』の発行（2回）</p>						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳							
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源					
畜産振興課・生産振興担当	畜産生産基盤強化事業	246,176	206,304	400,995	360,000		40,995					
	14 レンタル畜産施設等整備事業 39,013 [(一)39,013]											
	1 事業目的	畜産生産基盤の維持・拡大を図るため、新規就農や規模拡大に要する畜産施設等整備の取り組みに対して支援する。										
	2 事業内容	レンタル畜産施設等整備事業費補助金 38,847 [(一)38,847] 市町村又は農業協同組合が行うレンタル畜産施設等の整備に要する経費について、市町村が補助する事業に対して補助する。 補助先：市町村 実施主体：市町村、農協 補助率：1/3以内（中山間地域及び災害復旧区分においては2/5以内）										
	3 主な事業実績（令和2年度）	肉用牛1戸（安田町→令和3年度へ繰り越し）										
	16 畜産競争力強化整備事業 360,148 [(一)148 (国)360,000]											
	1 事業目的	畜産業を核とした地域産業を維持・拡大、強化するため、地域の中心的な畜産経営体等（1戸1法人を含む）が実施する家畜飼養管理施設等の整備を支援する。										
	2 事業内容	◎畜産競争力強化整備事業費補助金 360,000 [(国)360,000] 地域協議会等が作成する畜産クラスター計画に位置づけられた地域の中心的な畜産経営体等（1戸1法人を含む）が実施する家畜飼養管理施設等の整備に要する経費について、市町村が補助する事業に対して補助する。 補助先：市町村 実施主体：地域協議会等 補助率：1/2以内（国1/2以内） 補助期間：令和3年度										
	3 主な事業実績（令和2年度）	養鶏1戸（大月町）										
	18 大規模畜産施設整備事業											
1 事業目的	中山間地域において、地域の中心的な畜産経営体等が行う基盤整備を伴う大規模な施設整備に対して支援する。											
2 事業内容	大規模畜産施設整備事業費補助金 <table style="display: inline-table; vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <tr> <td>①債務負担行為</td> <td>R2～4年度</td> <td>40,000</td> </tr> <tr> <td>②債務負担行為</td> <td>R3～4年度</td> <td>50,000</td> </tr> </table> 補助先：市町村 実施主体：地域協議会 取組主体：生産者 補助率：施設整備に要する経費の1/6以内 補助期間：令和2～4年度（債務負担）						①債務負担行為	R2～4年度	40,000	②債務負担行為	R3～4年度	50,000
①債務負担行為	R2～4年度	40,000										
②債務負担行為	R3～4年度	50,000										

- 3 主な事業実績（令和2年度）
四万十町（養豚1戸）交付決定（施設整備は令和4年度）

(単位：千円)

課名等	事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・生産振興担当	土佐和牛生産振興対策事業	174,208	260,146	215,466	71,895	(手) 9 (財) 39,153 (諸) 40	104,369
	<p>03 土佐あかうし受精卵移植用乳用牛貸付事業 48,859 [(一)27,941 (財)20,918]</p> <p>1 事業目的 土佐あかうし受精卵を移植する乳用牛を県が導入して酪農家に貸付け、生産された子牛は酪農家から県に納付を受けて育成し、肥育農家に販売することにより、肥育もと牛供給の安定化を図る。</p> <p>2 事業内容 土佐あかうし受精卵移植用乳用牛貸付事業委託料 32,213 [(一)27,941 (財)4,272]</p> <p>(1) 土佐あかうし受精卵移植用乳用牛貸付委託料 受精卵移植用乳用牛の導入、受精卵の生産及び移植を委託 委託先：高知県農業協同組合</p> <p>(2) 土佐あかうし受精卵産子育成委託料 受精卵子牛の育成を委託 委託先：土佐町酪農業協同組合、福永牧場</p> <p>06 土佐あかうし改良増殖推進事業 30,208 [(一)20,431 (財)9,737 (諸)40]</p> <p>1 事業目的 土佐あかうしの生産性向上と品質面の優位性を確保するため、優秀な種雄牛や繁殖雌牛の造成を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 土佐あかうし肥育研究委託料 1,193 [(一) 1,193] 種雄牛候補の産肉能力検定及び肥育試験、遺伝子型調査を委託 委託先：国立大学法人高知大学</p> <p>(2) 家畜販売委託料 716 [(一) 716] 肥育牛のと体の販売を委託 委託先：高知県農業協同組合</p> <p>(3) 牛性判別精液生産委託料 616 [(一) 616] 凍結性判別精液の生産を委託 委託先：一般社団法人家畜改良事業団</p>						

09 土佐和牛担い手確保対策事業 629 [(一) 629]

1 事業目的

土佐和牛農家の担い手を確保・育成するため、生産地での研修等を支援するとともに、就農に向けた仕組みづくりを進める。

2 事業内容

土佐和牛担い手確保対策事業費補助金 360 [(一)360]

新規就農希望者の農家へのインターンシップの取り組みに対して補助する。

補助先：市町村

補助率：1/2以内

3 主な事業実績（令和2年度）

採択件数 0件

10 土佐あかうし受精卵移植強化事業 27,918 [(一)19,411 (財)8,498 (手)9]

1 事業目的

県内公共牧場や酪農家牛舎での乳用牛への受精卵移植を推進し、土佐あかうし子牛を増産する体制を整備する。

2 事業内容

(1) 土佐あかうし受精卵生産委託料 672 [(一) 672]

土佐あかうしの受精卵の生産を委託

委託先：国立大学法人高知大学

(2) 家畜販売委託料 257 [(一) 257]

廃用牛のと体の販売を委託

委託先：高知県農業協同組合

(3) 土佐あかうし増頭対策事業費補助金 2,392 [(一) 2,392]

酪農家所有の乳用牛を公共牧場に預託して土佐あかうし受精卵を移植するとともに、優良な土佐あかうし子牛を生産する事業に対して補助する。

補助先：高知県農業協同組合

補助率：1/2以内

3 主な事業実績（令和2年度）

- ・土佐あかうし受精卵の生産、移植、子牛の哺育育成の実施
- ・移植用乳用牛の公共牧場への輸送の実施

12 次世代こうち新畜産システム (IoTの活用) 推進事業 4,157 [(一) 4,157]

1 事業目的

県内での土佐あかうし増産に資する繁殖技術を強化するとともに、生産性向上のための発情検知と情報共有化に係るIoT機器の活用により、土佐あかうし子牛生産の増加を図る。

2 事業内容

土佐あかうしの生産性向上のため、家畜保健衛生所並びに畜産試験場にIoT機器を配備し、農家での発情検知の実証と情報共有化の促進を図る。

3 主な事業実績 (令和2年度)

実証モデル農家 11戸

13 土佐和牛経営安定対策推進事業 31,800 [(一) 31,800]

1 事業目的

土佐和牛増頭のため、肉用牛経営に要する資金を供給するための市町村が行う基金造成を支援するとともに、土佐和牛繁殖雌牛の導入や自家保留を促進させるための取り組みに対し補助する。

2 事業内容

(1) 土佐和牛経営安定対策推進事業費補助金 31,800 [(一)31,800]

①土佐和牛経営安定基金造成

肉用牛導入・保留に要する経費に対する市町村が行う基金造成に対し支援する。

補助先：市町村

補助率：1/3以内

補助期間：令和元～令和3年度

補助対象経費：もと牛導入・保留経費 900千円×76頭=68,400千円

②土佐和牛繁殖用雌牛保有支援

土佐和牛繁殖雌牛の導入や自家保留を促進するための取り組みに対し支援する。

補助先：高知県農業協同組合

実施主体：高知県農業協同組合

補助率：1/2以内

補助期間：令和元～令和3年度

補助対象経費：繁殖用雌牛導入促進 100千円×86頭=8,600千円

繁殖用雌牛導入促進 (県外から) 100千円×10頭=1,000千円

繁殖用雌牛保留促進 70千円×120頭=8,400千円

3 主な事業実績 (令和2年度)

- ・土佐和牛経営安定基金造成：5市町村 (室戸市、安田町、本山町、土佐町、大川村)
- ・土佐和牛繁殖雌牛の導入及び保留を支援

★14 土佐和牛肥育経営緊急支援事業費 71,895 [(国)71,895]

1 事業目的

新型コロナウイルス感染拡大による内食など和牛肉の新たな需要が高まる中、アフターコロナの需要拡大に向けて肥育もと牛の確保が急務であるが、本県の肥育経営は収益性が十分に回復していないことから、他県との競合の中で肥育もと牛確保が困難である。経営改善と肥育もと牛の確保に取り組む肥育農家を支援することでアフターコロナの需要増に備える。

2 事業内容

肥育農家が新型コロナウイルス感染症対策と経営改善に取り組んだ場合、肥育もと牛の確保頭数に応じて支援を実施する。

土佐和牛肥育経営緊急支援事業委託料 71,895 [(国)71,895]

委託先：一般社団法人高知県肉用子牛価格安定基金協会

(単位：千円)

課名等	事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	酪農振興事業	8,045	6,656	5,073			5,073
畜産振興課・生産振興担当	01 乳用牛群検定推進事業 3,073 [(一) 3,073]						
	<p>1 事業目的 酪農の健全で効率的な発展のため、乳量、乳質等の検定結果の分析・活用を推進することにより、乳用牛の改良と先進的酪農家の育成を図る。</p> <p>2 事業内容 乳用牛群検定推進事業費補助金 2,188 [(一) 2,188] 酪農家の牛群管理技術、経営の向上を図る事業に対し補助する。 補助先：高知県農業協同組合 補助率：40%以内 補助期間：令和3年度 根拠法令等：高知県乳用牛群検定推進事業実施要領</p> <p>3 主な事業実績（令和2年度） 牛群検定を実施している酪農家23戸に対して牛群検定結果の分析・活用の指導を実施。</p>						
	03 乳用後継牛確保対策事業 2,000 [(一) 2,000]						
	<p>1 事業目的 高能力な後継牛の効率的な確保により安定的な生乳生産を図るため、酪農家による性判別凍結精液の利用を促進するための取組に対して支援する。</p> <p>2 事業内容 乳用後継牛確保対策事業費補助金 2,000 [(一) 2,000] 乳牛の後継牛確保を促進するための取組に対し補助する。 補助先：高知県農業協同組合 補助率：2/5以内 助対象経費：性判別凍結精液 2千円×1,000本</p> <p>3 主な事業実績（令和2年度） 性判別凍結精液の購入に対し補助を行った。</p>						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・生産振興担当	養豚・養鶏振興事業	20,871	25,078	17,933		(手) 32 (財) 2,295	15,606
	<p>04 こうちの地鶏生産基盤拡大事業 3,216 [(一)3,216]</p> <p>1 事業目的 「土佐ジロー」「土佐はちきん地鶏」の飼育農家を支援し、生産基盤の維持・規模拡大・強化による販売拠点づくりを継続するとともに、新規農家の飼養管理施設整備の取り組みに対して支援する。</p> <p>2 事業内容 小規模鶏舎整備事業費補助金 3,150 [(一)3,150] 土佐ジロー及び土佐はちきん地鶏を飼育する農家が行う簡易な鶏舎の整備に要する経費について、高知県土佐ジロー協会又は高知県土佐はちきん地鶏振興協議会が補助する事業に対し補助する。 補 助 先：高知県土佐はちきん地鶏振興協議会、高知県土佐ジロー協会 補助対象経費：①鶏舎の新築及び既存鶏舎の増改築に係る経費 ②鳥インフルエンザ対策のための鶏舎放飼場への屋根の設置等、野鳥進入防止対策の整備に係る経費 ③既存鶏舎の高機能化、省力化機械の導入に係る経費 補 助 率：①②1/2以内③1/3以内（補助上限額：鶏舎1棟あたり200万円）</p> <p>3 主な事業実績（令和2年度） 2戸（安芸市、宿毛市）</p> <p>07 畜産環境対策推進事業 2,499 [(一)2,499]</p> <p>1 事業目的 畜産物生産基盤の拡大、強化を図るため、地域で取り組む環境対策技術の導入を促進する。</p> <p>2 事業内容 畜産環境対策推進事業費補助金 1,700 [(一)1,700] 地域協議会等が取り組む環境対策技術の導入に要する経費について、市町村が補助する事業に対し、補助する。 補 助 先：市町村 実 施 主 体：地域協議会等 補助対象経費：畜産環境対策に資する資材の導入および設置に係る経費 補 助 率：1/3以内</p> <p>3 主な事業実績（令和2年度） ・養豚2戸（宿毛市・大月町）において、環境対策資材を導入。 ・畜産環境対策に関する勉強会の開催（宿毛市、大月町）。</p>						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・食肉センター整備準備室	食肉処理施設整備推進事業	1,374,985	1,374,985	11,186			11,186
	<p>1 事業目的</p> <p>県内2箇所の食肉センターは、耐用年数が経過し、老朽化が進んでおり、可能な限り早期に建替整備をする必要がある。</p> <p>食肉センターは、本県全体の畜産振興、さらには安全・安心な食肉の供給といった観点から極めて重要な役割を担う「公共インフラ」であり、県内に存続し、かつ、産地や消費地の近くにあることが求められる必要不可欠な施設であることから、新たに高度な衛生管理ができる食肉処理施設を建替整備する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>食肉処理施設整備推進事業費補助金 5,827 [(一)5,827]</p> <p>補助先：①新食肉センター整備推進協議会 補助先：②高知県食肉センター株式会社 補助率：①1/2：新たな食肉処理施設の整備を推進するために必要な費用 補助率：②定額：建設工事に要する経費 (総整備費用に占めると畜部分の整備費用の割合分)</p> <p>補助期間：①令和3年度 補助期間：②令和元～4年度 ※令和3年度の建設工事への補助は令和2年度の繰越予算で対応</p> <p>3 主な事業実績(令和2年度)</p> <p>食肉処理施設整備推進事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新食肉センターの整備及び運営を担う高知県食肉センター株式会社が新食肉センターの実施設計を実施 ・先行する受水槽・緊急棟や汚水処理施設等周辺施設の建設工事に着手 						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・生産振興担当	畜産試験場 管理運営事業	38,313	38,313	38,381		(使) 702 (財) 848 (諸) 94 (債) 2,000	34,737
	<p>03 畜産試験場施設整備事業 11,196 [(一)9,196 (債)2,000]</p> <p>1 事業目的 畜産試験研究の効率的推進のため、機器類や農機具等の整備を行うとともに、施設の耐震化、長寿命化を図る改築・改修を行う。</p> <p>2 事業内容 単雄種鶏舎建替工事設計委託料 3,234 [(一)1,234 (債)2,000]</p>						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・生産振興担当	畜産業試験研究事業	79,255	79,255	76,700		(財) 4,876 (諸) 5,661	66,163
	<p>01 畜産業試験研究事業 17,747 [(一)8,085 (財)4,876 (諸)4,786]</p> <p>1 事業目的 畜産農家の収益性向上を図るため、生産現場のニーズに基づく技術開発を促進するとともに、消費者に対する安全・安心で高品質な畜産物の安定供給とブランド化に向けた技術等を改善・開発する。</p> <p>2 事業内容 試験研究課題（継続課題5題、新規課題1題） (1) 土佐ジロー・父系からのアプローチ～人工授精技術の検討～（令和2～4年度） (2) 土佐はちきん地鶏の未利用資源等を活用した生産技術（平成30～令和3年度） (3) 周年親子放牧技術の検討（令和元～4年度） (4) ユズ精油抽出残渣の利用拡大と給与豚肉のブランド力強化の検討（令和元～3年度） (5) 褐毛和種高知系のゲノム育種価利用の検討（令和3～5年度） (6) 土佐和牛のオレイン酸による指標化（令和元～3年度）</p> <p>02 畜産技術支援事業 2,481 [(一)1,750 (諸)731]</p> <p>1 事業目的 県内の畜産振興を図るため技術支援を行う。</p> <p>2 事業内容 技術支援事業（継続課題2題、新規課題2題） (1) 畜産環境・飼料総合対策支援（令和3年度） (2) 預託牧場における受精卵移植の受胎率改善（令和2～3年度） (3) 飼料作物等高能力新品種選定調査委託試験（令和2～4年度） (4) 七面鳥の効率的生産に関する研究（令和3年度）</p>						